

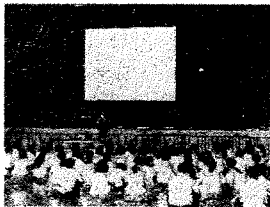
小城中  
だより

# 感謝

令和5年6月28日発行【第3号】  
発行者：小城市立小城中学校（文責 吉田）  
TEL：0952-73-2191  
URL：http://www.ogicity.ed.jp/jh-ogi

## 小城市フリー参観デー

6月11日(日)に小城市内全小中学校でフリー参観デーが実施されました。本校でも午前中4時間の授業と午後2時間「命の大切さを学ぶ教室」を開催しました。2時間目には全学年とも道徳の授業に取り組みました。特に2年生では、学年全体で一斉に体育館に入り、同じ教材での道徳の授業に取り組みました。参観していただいた保護者、地域の方々は延べ273名でコロナが5類に緩和され、規制がなくなり多くの方々が関心をもっていただき、足を運んでいただいたものと感謝しています。



写真は2年生の学年道徳の様子です。【自分の大事な人が、あなたに「(脳死状態での)臓器提供をしようと思っているんだけど…?」と相談してきました。あなたは、賛成しますか?】という問いかけに、それぞれに考え友達と意見交流をしていました。

## 「命の大切さを学ぶ教室」

5・6時間目は、全校生徒が体育館に入り、講師を招いての講演会を開催しました。講師は熊本県から来ていただいた「米村 州弘さん」でした。米村さんは、平成15年9月に、熊本市内で発生した殺人事件で、当時大学生の娘さん「智沙都」さんを亡くされたご遺族でした。米村さんは、被害者遺族の思い等を世の中の人々に伝えることで、被害者支援について考えるきっかけになればとの思いで、精力的に講演をされておられます。また、犯罪被害でつらい経験をした遺族同士が語り合う場として「さくら

の会」を設立され、同会の代表を務められています。

米村さんは講演の中でこうお話ししていただきました。

「ちーちゃんを殺した加害者は、ちーちゃんに対してメールで親身に色々な相談に乗っていた当時49歳の男性でした。当時パソコンは珍しく大学の合格祝いで、米村さんが買ってあげたものでした。そのパソコンで顔も素性もわからない相手とメールのやり取りをする中で、勝手に信頼してしまったそうです。パソコンを買ってあげなければこんなことにはならなかったのにと自分を責めました。中学生の皆さん。皆さんの命が周りの人を幸せにしています。生きていることが皆を幸せにしています。生きていることは奇跡だから毎日今を生きてください。何でも言える相談できる友達を是非作ってください。この講演を聞いて皆さんがこの話を話題にしてくれることで、ちーちゃんが蘇ると思って講演活動をしています。皆さん絶対に死を選ばないでください。」というメッセージで講演を締めくくられました。思い出すこともつらいと思いますが、命の大切さ、尊さ、自分の命がたくさんの人を幸せにしているという事を伝えていただきました。講演後に生徒の皆さんが一生懸命書いた感想を米村さんに渡しています。すべての感想に目を通させてもらいますとのことでした。感謝です!



## 火災避難訓練実施

6月16日(金)に火災避難訓練を行いました。

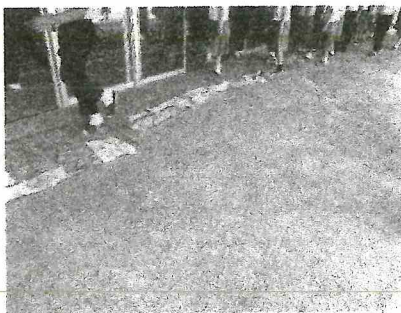
期末テスト最終日でしたが、大切な訓練ですので、生徒は真剣に参加をしていました。運動場への避難を5分以内で終了することができました。避難訓練には小城消防署北分署より3人の方に講師で来ていただき、職員の通報訓練、生徒の避難行動を見ていただきました。避難後の生徒へ、火災の現状や注意点、避難行動の心得など命を守る大切な講話をしていただきました。暑い中ではありましたが、生徒は真剣に耳を傾けていました。最後に、職員を代表して西川先生に消火器での

初期消火訓練を行っていただきました。大きな声で「火事だ〜」と叫んでから見事に消火器を使って初期消火訓練を行って



いただきました。何事にも真剣に取り組むことが大切です。また、避難はスリッパのまま運動場に出たので、帰るときはスリッパの底を拭かなければいけません。生徒昇降口にたくさんの濡れた雑巾を奉仕部の生徒が準備して、そこできれいに砂を落として校舎へ入りました。その雑巾の後片付けまでしてくれました。こんなところにも感謝できる人であってほしいと思います。

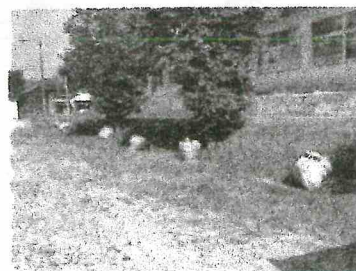
奉仕部さんありがとうございます！



## 「一隅を照らす」

「一人ひとりが自分のいる場所で、自らが光となり周りを照らしていくことこそ、私たちの本来の役目であり、それが積み重なることで世の中がつくられる」という意味の言葉です。一人ひとりが自分のやるべきことをしっかりやっていくことでみんなの生活が成り立っています。本校には、たくさんの教職員の先生がおられます。生徒の皆さんが毎日授業や部活動で会う先生の他に、いつも学校がきれいで過ごしやすく保たれるように、環境を整えてくださる

先生がおられます。いつの間にかたくさんの雑草がきれいに刈られていたり、教室のブラインドやロッカーの扉が修理されていたりしていることに気づいた人はいますか？



用務員の久峨先生です。久峨先生は、学校用務員の仕事をされたことはなかったそうですが、工具の操作や修理の仕方を自分で調べて、多くの仕事をされています。目立たない仕事ですが、久峨先生の仕事がなければ、今のように学校の環境がきれいに保たれることはありません。学校には600人近くの方が毎日生活していますので、いろんな施設や備品が壊れたりします。是非皆さんで大切に使用して、修理や修繕がないようにしていきましょう。

自分の持ち場や立場で自分ができることをしっかりやることで、みんなの生活を支えています。学級の係活動や家庭での役割も同じです。「一隅を照らす」存在になりましょう。

## 【おめでとう！栄誉をたたえます】

表彰の記録(現在までに表彰終了分)

- ◇令和5年度佐賀県中学校選抜サッカー大会
  - ・サッカー部 優勝
- ◇第38回県柔道整復師会中学生柔道錬成大会
  - ・1-5 本村颯士 3位 2-3 藤本あおい 3位
  - 2-2 高木 凧 優勝
- ◇第43回唐津中学陸上競技選手権大会
  - ・男子 走幅跳 3-4 坂口 陸 2位
  - 3-4 飯盛大悠 3位
  - ・男子400mリレー 第2位
  - 3-1 土橋健斗、3-4 坂口 陸、2-5 米田虹輝
  - 3-4 飯盛大悠
- ◇第36回佐賀県道場少年剣道大会
  - ・中学生女子団体の部 第3位
  - ・敢闘賞 3-3 古賀飛輝 2-2 北島颯喜
- ◇第22回土井旗土井杯杯奪思齊館剣道大会
  - ・男子、女子共に団体3位
- ◇第38回小宮杯ソフトテニス大会
  - ・女子団体 3位
- ◇第51回県中学生女子ソフトボール選手権大会
  - ・ソフトボール部 準優勝